

# 神戸ジャズ100周年 今後の主なイベント(9月以降) 2023年7月25日現在の情報

- ハーバージャズナイト 9月11日～17日  
神戸ハーバーランド高浜岸壁  
神戸ならではの食材や酒とともに、ジャズの演奏・ダンスなどのステージを楽しむナイト・イベント
- スイング・ジャズ・クルーズ 9月16、17日  
神戸ハーバーランドのスペースシアター、モザイクなど  
大学生が主体となって開くイベント。プロとアマチュアのバンドがライブ演奏を披露
- 神戸ジャズ・アカデミー スチューデント・ライブ 9月24日  
神戸ハーバーランド・スペースシアター  
兵庫県内の中高生ビッグバンドが集まるステージ。  
プロとのセッション演奏も
- 第40回神戸ジャズストリート 10月7、8日  
三宮・北野坂エリアのライブハウス、レストランなど  
ライブ会場をめぐり演奏を楽しむ「はしごジャズ」で知られる  
イベント。伝統的な曲からモダンなナンバーまでを各会場で多彩に
- 親子で楽しむジャズコンサート 10月8日  
東灘区文化センターうはらホール  
ジャズを聴いて、踊って。家族みんなで気軽に楽しむコンサート
- 兵庫津ジャズライブ 10月21日  
兵庫区の兵庫津ミュージアムひょうごはじまり館など  
プロ、アマチュア、高校生バンドによるジャズステージ。  
ジャズに関するパネル展示も
- 神戸フレンドシップ・ビッグバンド・ジャズフェスティバル 10月29日  
神戸文化ホール大ホール  
小学生から社会人までのビッグバンドが集うコンサート。  
ゲストに「エリックミヤシロススペシャルビッグバンド」
- ワンダー・ジャズ・ロード 11月4日  
灘区のミュージアムロード周辺  
芸術文化施設の集まる周辺でジャズを生演奏



イベント詳細を見る

## 令和4年度の活動報告と令和5年度活動計画

- 令和4年度 総会  
定例会・常任委員会の開催
- ①総会の開催 5/18
  - ②定例会の開催 8/24、11/29、1/30、3/15
  - ③常任委員会の開催 8/3、2/24

## 親睦・イベント委員会

<令和4年度活動報告>

- ①委員会の開催(13回)
- ②旧居留地の歴史と建物を学ぶ【神戸市立博物館】6/25
- ③納涼会【オリエンタル神戸】8/24
- ④秋の親睦会【群愛大丸店】11/24
- ⑤賀詞交歓会【itsu葉】1/30

<令和5年度計画>

- ①委員会の開催(毎月1回)
- ②懇親会【公園を楽しむカフェ WEEKEND】6/2(中止)
- ③親睦・イベント委員会 会合 7月28日(金) 16:00～17:30
- ④納涼会の開催【オリエンタル神戸】8/4
- ⑤秋の親睦イベント
- ⑥賀詞交歓会 等

## 防災・防犯委員会

<令和4年度活動報告>

- ①委員会の開催(9回)
- ②防災マネージメント研修への参加(初級2名、中級1名、上級1名)
- ③防災リーダー研修会への参加(1名)、
- ④旧居留地防災訓練(朝日ビル1Fピロティ)40名参加12/6
- ⑤メモリアルウォーク(帰宅困難者訓練)東遊園地～なぎさ公園までの歩行訓練16名

## 環境委員会

参加1/17

⑥市民救命士講習会(朝日ビル13F)16名

参加1/17

<令和5年度活動計画>

- ①委員会の開催
- ②防犯・防災研修会等への参加
- ③旧居留地防災訓練、防犯講習会、1.17メモリアルウォークの実施

## 広報委員会

<令和4年度活動報告>

- ①委員会の開催(4回)
  - ②広報誌「居留地会議No43」発行
  - ③WEBサイトの運営
- <令和5年度活動計画>
- ①委員会の開催(4回)
  - ②広報誌「居留地会議No44」発行

③WEBサイトの運営

☆情報発信事業:はいからプロジェクト実行委員会

<令和4年度活動報告>

- ①実行委員会の開催(毎月1回)
- ②武庫川女子大学インターンシップ事業(Instagramによる情報発信等)
- ③音楽と食のプロムナードの開催【三井住友銀行前公開空地】11/5
- ④居留地内におけるコンサートの開催への協力(ランチタイムジャズライブ等)

<令和5年度計画>

- ①実行委員会の開催(毎月1回)
- ②武庫川女子大学インターンシップ事業の継続実施
- ③音楽と食のプロムナードの開催 10/28(予定)

## 都心(まち)づくり委員会

<令和4年度活動報告>

- ①委員会の開催(毎月1回)
  - ②地区内建設計画・店舗計画の聴取、助言 29案件
- <令和5年度活動計画>
- ①委員会の開催(毎月1回)
  - ②広告・工事等の相談対応
  - ③検討課題:資源の発掘・整理、迷惑自転車対策、道路整備の考え方、広告物ガイドライン改訂等

## 新会員募集

入会のお問い合わせ、お申し込みは、  
078-333-2314 大丸神戸店(事務局/南・松尾)まで  
078-333-4111 ノザフ(事務局/古賀)まで  
(都合により不在の場合があります)

## 旧居留地連絡協議会

神戸市中央区播磨町 30 大丸カーポート7階  
kobe@kyoryuchi-club.com



# 居留地会議

THE FORMER FOREIGN SETTLEMENT OF KOBE



## ジャズも「発祥の地」

### 100年前 旧居留地で初のプロバンド演奏

100年前のステージとダンスを再現した記念セレモニー = 4月2日 オリエンタルホテル

ミナト神戸はさまざまな異文化の入り口となってきました。ジャズもその一つです。1923年、日本で初めてプロバンドによってジャズが演奏されたことから、神戸は「ジャズ発祥の地」とされています。その演奏が行われたのは旧居留地のオリエンタルホテルでした。開港とともに生まれた外国人居留地と周辺の雑居地には、新しいモノや進取の精神がもたらされ、ハイカラ文化が育まれましたが、ジャズも旧居留地から始まりました。それからちょうど100年。旧居留地をはじめ神戸の街全体でジャズ100周年を盛り上げるコンサートやイベントが繰り返されています。



## 1923年当時のステージ再現 旧居留地で100周年事業スタート

外国人居留地は西洋音楽の窓口でもありました。神戸開港の翌年、1869(明治2)年10月、神戸に寄港した英国軍艦乗り組み軍楽隊が居留地で演奏したとの記録があります。「クラシック音楽も居留地から」でした。

ジャズは1900年ごろ、米国ニューオーリンズで誕生したとされます。それから20年余の1923(大正12)年4月、バイオリン奏者の井田一郎が「ラフィン・スターズ」を結成、日本初のプロバンドとして神戸・旧居留地にあったオリエンタルホテルでジャズを

演奏しました。東京生まれの井田は、宝塚少女歌劇団(現・宝塚歌劇団)のオーケストラの一員として関西に移り住み、自らの手でバンドを結成しました。ただ、ラフィン・スターズは数カ月で解散します。



1923年にジャズを演奏した「ラフィン・スターズ」

官民でつくる「ジャズの街神戸」推進協議会は2014年、この初のプロジャズバンドが4月に結成されたことと、ジャズが4ビートであることにちなんで、4月4日を「神戸ジャズデー」と定め、日本



記念日協会に登録しています。いち早くジャズが花開いた神戸では、その文化を育む取り組みが進みました。

1982年にはライブ会場などをはじめとして楽しむイベント「神戸ジャズストリート」を初めて開催、全国各地で開かれている同様のイベントの先駆けとなりました。その後も2000年に第1回神戸新開地ジャズヴォーカルクイーンコンテスト、2008年に大学生によるジャズイベント、第1回Swing Jazz Cruise(スィング・ジャズ・クルーズ)など、数多くのジャズ関連行事が繰り返されています。

今年には神戸ジャズ100周年に当たることから、より身近にジャズに触れる機会をつくらうと、記念イベントやまちなかでのライブなどが予定されています。そうした事業のオープニングセレモニーとして4月2日、旧居留地のオリエンタルホテルで、国内初のプロジャズ

バンドによる100年前のステージの雰囲気を再現したイベントが開かれました。トランペット奏者、広瀬未来さんをはじめトロンボーン、ピアノ、ベースの4人が、100年前の「ラフィン・スターズ」に扮したキッド姿で演奏、「A列車で行こう」などを披露しました。

また、当時の服装をイメージしたダンサー12人も登場し、軽快なステップでステージを盛り上げました。同じ4月2日午後、三井住友銀行神戸営業部前では「神戸ジャズデー」イベントとして野外コンサートがあり、広瀬さんや「神戸ユースジャズオーケストラ」などが買い物客らを前に音色を響かせました。100周年記念イベントはこれから本格的に展開されますが、発祥の地・旧居留地でキックオフする形となりました。

# 「ジャズの似合うまち」 海外著名アーティストも出演 100BANホール



100BANホールのライブ風景

撮影・岡タカシ

旧居留地でも独特のレトロな雰囲気で異彩を放っている高砂ビルには「100BANホール」などがあり、ジャズを中心とした音楽の拠点ともなっています。

終戦から間もない1949年建築の高砂ビルは元々倉庫用の建物でしたが、時代とともにその姿を変え、今はオフィスやショップ、バー、アトリエなど、さまざまなテナントが入居しています。大きな特徴は24部屋ものスタジオがあることです。阪神・淡路大震災後、危機的状況を打開するため、新たな経営路線を模索し、芸術や音楽に関心を持つ人たちが集える場を目指したといえます。

2階にホールを設けたのは2013年です。倉庫用の建物だったので天井が高く、床や壁が分厚い造りであること



100BANホールのイベント情報

## 神戸とジャズの歴史 Jazz history

1923年	井田一郎が「ラフィン・スターズ」を結成。日本初のプロジャズバンドとして旧居留地のオリエンタルホテルなどでジャズを演奏	2000年	第1回神戸新開地ジャズヴォーカルクイーンコンテスト開催
1953年	三宮に現存最古のジャズ喫茶「JAVA(ジャヴァ)」開業 ルイ・アームストロングが来日、新開地の聚楽館でも演奏	2005年	第1回神戸ジャズウォーク開催
1971年	神戸村野工業高校が日本初の高校ジャズバンドを結成	2008年	大学生によるジャズイベント第1回Swing Jazz Cruise開催
1982年	第1回神戸ジャズストリートを開催	2014年	「ジャズの街神戸」推進協議会設立。4月4日を「神戸ジャズデー」として記念日協会に登録
1993年	中・高生ビッグバンドによるジャハンスチュードジャズフェスティバルの会場を神戸へ(以降、毎年神戸で開催)	2016年	小中高生によるビッグバンド「神戸ユースジャズオーケストラ」結成
		2023年	日本初のプロバンドによるジャズ演奏から100周年。記念イベントが多彩に

が音楽ホールには最適でした。ホールには2階席もあり、100人以上が収容可能です。

6年前からホールの責任者を務めている李祥太さんは、自身がジャズピアニストです。甲南大学でジャズ研究会に所属、サラリーマン生活を経て2015年から米国・ニューヨーク市立大クイーンズ・カレッジで作曲・編曲を2年間学びました。現地の実力派ミュージシャンらを率いて「SHOTA LEE BIG BAND」のファースト・アルバム「KIBO-HO 喜望峰」をニューヨークで録音、17年に発表し注目されました。

李さんは2018年から海外アーティストを招いてホールでのライブコンサートを開いており、これまでにアロン・ゴールドバーグ(米国)やトニーニョ・オルタ(ブラジル)、ニューヨーク在住の黒田卓也の各氏など、著名な演奏家が数多く出演しています。コロナ禍で一時は海外アーティストのコンサートは中止しましたが、22年秋からライブを再開し、今年は海外アーティストだけで16件のライブを予定しています。

ビル内のスタジオは、ジャズミュージシャンらが指導するオゾネミュージックスクールの教室として使われているのははじめ、ピアノやフランドンズ教室などにも活用され、文化の育成と発信の場となっています。

一方、1980年開校で2019年に旧居留地に移転してきた神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校は幅広いジャズ教育が特色の一つです。米国の名門、パークリー音楽大学と提携し、パーカッション・ドラム奏者の小川慶太さんなど著名アーティストを輩出しています。

100年前に初めてプロのジャズバンドが演奏し、「始まりの地」となった旧居留地。ジャズは今もさまざまな形でまちに根付いています。コロナ禍



「神戸ジャズの日」を記念するコンサート=4月2日、三井住友銀行神戸営業部前

の逆風を受けながらも2021、22年には、旧居留地はいからプロジェクト実行委員会が主催し、李さんの企画で昼休みにジャズを楽しむランチタイムジャズライブを三井住友銀行神戸営業部前で計14回開きました。今年、4年ぶりに開催された神戸まつりでは、旧居留地ジャズステージも復活し、神戸朝日ビル1階ピロティは多くの聴衆でにぎわいました。

ほかにも夕方のトワイライト・ライブやプロムナード・コンサートなどジャズを演奏するイベントは数多く開かれており、ジャズが似合うとされる旧居留地では、歴史を感じさせる街並みの中で軽快なメロディーが響いています。

10月22日、旧居留地周辺の会場で初開催

### 神戸ジャズセンテニアル



2023年7月25日現在の情報

神戸ジャズ100周年を記念して旧居留地周辺を会場にした初のイベント「神戸ジャズセンテニアル」(同実行委員会主催)が10月22日に開かれます。

「センテニアル」は、英語で「100周年祭」という意味です。その名称には100周年を機に実施し、これからの100年につなげていくとの思いが込められています。ジャズの普及・啓発や次の世代の育成、ジャズを通じたまちづくりを目指し、まちを舞台にした無料のジャズフェスティバルです。これまでジャズにあまり興味のなかった人でも気軽に参加できるようにし、すそ野を広げたいとの狙いもあります。

実行委員の李祥太さんによると「神戸らしいジャズフェスティバルにするため、神戸らしい場所、しかも歩いて行ける範囲に会場を設けたい」との意図から、旧居留地周辺が会場に選ばれました。30組程度のバンドを一般公募し、プロバンドとともに演奏します。

メインステージの東遊園地芝生広場ではプロバンドを中心にした演奏を披露、ストリートステージとなる旧居留地の三井住友銀行神戸営業部前広場▽大丸神戸店東側の明石町筋▽神戸朝日ビル1階ピロティ▽神戸国際会館サンクンガーデンでは、会場ごとに特徴の違う演奏を予定しています。

午前10時開演で日没まで、まちの各地で多彩なジャズ演奏が繰り返されます。いずれも無料。



イベントHP